

2017
日本グランプリパワーボートレース in 小豆島
国土交通大臣杯
承認番号2017-第1号

実施概要

1. 名 称 2017日本グランプリパワーボートレース in 小豆島
2. 主 催 日本パワーボート協会 四国パワーボート連盟
3. 後 援 国土交通省 公益財団法人マリンスポーツ財団
岡山県モーターボート連盟 西日本パワーボート連盟
関西パワーボート連盟
4. 期 日 平成29年5月20日(土)・21日(日) ※荒天の場合中止
5. 場 所 香川県小豆島土庄町大部港沖
6. 競 技
 - 1) 実施方法 UIM規則および国内競技規則による。
 - 2) 競技の種類 耐久レース
 - 3) クラス・スタート方法
 - 【Aコース】 ペースボートスタート
オフショア・V850～SUPER (コース：4点マーク 1周約5km) 1時間
 - 【Bコース】 ジェットィスタート
F550 (コース：4点マーク 1周約1.1Km) 20周
F3000 (コース：4点マーク 1周約1.1Km) 30周
7. 競技方法
 - 1) ボート：UIM競技規則及びモーターボート国内競技規則による。
 - 2) 耐久レースのゴールは耐久時間経過後、トップ艇からチェッカーフラッグを振り始める。
8. 参加要件
 - 1) 参加選手
 - ・日本パワーボート協会のレーシングライセンスを取得し、有効であること。
 - ・健康自己申告書を提出(または当日提示)していること。
 - 2) 参加艇
 - ・搭乗者傷害保険1000万円以上、第三者賠償責任保険1億円以上に加入のこと。
 - ・日本パワーボート協会に競技艇として登録していること。
 - ・排気音の有効な減音対策を施していること。

9. 表 彰 各クラス上位入賞者

10. タイムスケジュール

5月20日(土)

9:00~14:00	受付・検査
11:00~	ランチタイム
12:00~12:50	F550テストラン
13:00~13:50	F3000テストラン
14:00~15:00	Aコーステストラン
18:00~	オープニングパーティー

会 場：ビーチサイドホテル鹿島荘
TEL：0879-62-0492

5月21日(日)

9:00~	ドライバーズミーティング
10:00~10:40	F550レース
11:00~11:40	F3000レース
12:00~	ランチタイム
13:50~14:50	Aコースレース (V850~SUPER)

※フェリーの出入港時間により多少ずれる場合があります。
16:00~ 表彰式・閉会式

※スケジュールは天候及び水面状況等により変更する場合があります。

11. 参加申し込み(申込み締切日：4月23日(日))

- ①参加申込書
- ②参加料の送金明細
- ③参加料 ・Aコース： 30,000円
(V-850クラスのみ：20,000円)
・F3000クラス： 25,000円
・F550クラス： 20,000円

※今大会に限り島への往復にフェリー料金がかかるのを考慮し、参加料を設定しております。

※参加申し込みを受けた艇の参加料は返却いたしません。

※申込締切日を厳守すること。

<申込書送付先>

日本パワーボート協会 〒108-0073 東京都港区三田 3-14-10 TEL:03-3453-1141

<参加料振込先>

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店(普通) 3108931 日本パワーボート協会

12. 検 査

受付終了後に出走前点検を行います。

13. 異議申し立て

大会本部前に掲示する暫定成績発表後30分以内に文書にて申立料10,000円を添

えて審判委員長に提出すること。

14. その他

- ①出場選手及びチームは、実施要領・競技規則を熟知の上、参加申込みを行っているものとみなします。
- ②大会期間中及び往復の途上における事故については、主催者及び他の参加者に損害を請求することはできない。
- ③火災事故をはじめ、その他の事故が発生しないよう十分な安全対策を講じて臨むこと。
- ④クレーン揚降作業中は、必ず責任者が立ち会うこと。
艇の所有者はボートの揚降に関し、専用の吊ベルトを持参のこと。

- ・ボートの揚降：5月20日 午前9時～試運転終了まで
21日 午前8時～レース終了まで

⑤当日の提示書類

- ・小型船舶操縦免許証（写不可）
- ・レーシングライセンス
- ・健康診断書（更新時に提出済みの選手は除く）
- ・モーターボート総合保険書、または写し
- ・船舶検査証書
- ・船舶検査手帳
- ・計測証明書
- ・出場に関する誓約書
- ・メディカルチェックリスト

⑥ドライバーズミーティング（選手会）には、必ず参加すること。

⑦駐車場は必ず指定の場所に駐車すること。道路（公路）への駐車禁止。

⑧通航船舶等がある場合は、各参加艇等にて安全に避航する等、事故防止に努めること。

15. 水域

レーシングクラス艇については、レース水域が航行区域に含まれるよう船舶検査証の書き換えを行ってください。ただし、現在水域追加の申請中につき追加の時期については当協会にお問い合わせください。